

3月定例会・議案など	2
委員会等活動報告	2
3月定例会・一般質問	3～7
議案に対する各議員の賛否状況	6～7
議員の行政視察	8

平成26年1月16日から4月10日までの出来事を掲載しました。

最勝院五重塔  
～『ひろさきひとまち百景』から～



このイラストは、制作者である津軽ひろさきマーチング委員会の承諾のもとに、使用しています。

## 議会改革の新たな取り組み

### 予算特別委員会の 審査方法が変わりました

例年、3月定例会の「予算特別委員会」では、翌年度の当初予算が審査されています。

この審査における質疑方法について、持ち時間制の導入などの新たな取り組みを実施しました。

これは、審査の効率化を図るため、議会制度等調査特別委員会で協議し、議会運営委員会で決定したものです。

なお、この質疑方法は、9月定例会の「予算決算特別委員会」の決算審査においても適用されます。

### 新たな取り組みの内容

#### 持ち時間制を導入

委員1人あたり30分とし、時間は会派で調整することができます。

#### 一般質問との重複質疑を認める

持ち時間内であれば、各委員の裁量に任せることとしました。

#### 無通告の質疑を認める

原則、通告制（あらかじめ文書で要旨を知らせる）とするが、無通告の質疑も認めることとしました。

予算（決算）特別委員会では、市の具体的事業について、掘り下げた議論が行われます。一般質問と同様、**傍聴可能**となっていますので、日程をご確認の上、お気軽にお越しください。

# 平成26年第1回定例会

## 市長提出議案 43件

今定例会では、常任委員会（総務・厚生・経済文教・建設）、特別委員会（予算）で、議案が審査されました。

### 平成26年度当初予算審査

一般会計	775億1000万円 (前年度当初予算との比較 7億8000万円増、1.0%増)
特別会計	425億3393万3千円 (前年度当初予算との比較 4905万8千円増、0.1%増)

### 質疑通告の内容(抜粋)

**総務費** 10名、17項目  
街灯関係、人材交流、立体駐車場建設工事など

**民生費** 8名、12項目  
サービス利用計画作成扶助費、臨時給付金関係など

**衛生費** 10名、13項目  
アメリカシロヒトリ対策、カラス対策など

**農林水産業費** 13名、21項目  
青年就農給付金、りんご宣伝関係など

**教育費** 16名、37項目  
小・中学校耐震化、給食センター調理等業務委託、小学校少人数学級拡充事業、運動公園リニューアル事業、弥生地区児童スクールバス運行など

### 予算案に対する討論 反対・賛成それぞれの立場の要旨を掲載します。

- 反対** 以下の点などについて反対する。
- ・岩木川市民ゴルフ場への対応と予算措置
  - ・ヒロロスクエアへの予算措置
  - ・庁舎再編改修計画に基づく予算措置
  - ・市民の願いにこたえられていない予算措置
  - ・高すぎる国民健康保険料

- 賛成** 以下の点などを大いに評価する。
- ・人件費、施設管理費などを中心とした骨格予算
  - ・ハード事業、災害復旧事業をしっかりと予算計上
  - ・取り組むべき事業を的確に予算化
  - ・市民生活にも十分配慮
  - ・国保給付費の適正化、国保財政の健全化に配慮

### 一般会計予算修正案

審査の過程で委員より提出された修正案（岩木川市民ゴルフ場管理経費を削除）は、否決となりました。

### ○修正案に反対

市民にとって必要な社会体育施設であり、市の説明は理解できる。

### ○修正案に賛成

安全対策の不備や根拠のない数字に基づくなど利活用計画に問題がある。

### その他の議案

#### 3月補正後の平成25年度予算

一般会計 838億5355万7千円  
(3月補正額 16億3267万9千円)

特別会計 435億5160万4千円  
(3月補正額 2億4713万5千円)

#### ○弘前市都市公園条例の一部を改正する条例案

岩木川市民ゴルフ場の指定管理における利用料金を使用料へ改め、額を改定するなど、条例を改正するものです。

#### ○平成25年度弘前市一般会計補正予算（第16号）

消費税率引き上げに伴う市独自の経済対策『オールひろさき「さくら市・ねぶた市」開催事業』や台風18号により被災した施設等の災害復旧事業費の計上などが主な内容です。

補正額 6104万2千円

### 請

### 願

1件

○特定秘密保護法の撤廃を求める意見書採択の請願 ……不採択

## 委員会等活動報告

### 産業振興対策等調査特別委員会

月日 2月12日(水)  
案件 ①雇用対策について



2月19日 小比内雨水貯留池視察

月日 2月19日(水)  
場所 市内道路ほか（現地調査）  
小比内雨水貯留池、市道松原東四丁目2号線、市道桜ヶ丘5号線、樹木一丁目、常盤野

案件 ①融雪に係る実証実験等について  
②地熱発電に向けた採掘調査について

月日 3月19日(水)  
案件 ①来年度の活動方針について

### 議会制度等調査特別委員会

月日 1月24日(金)  
案件 ①議会基本条例の研究に関する件

月日 2月12日(水)  
案件 ①議会基本条例の研究に関する件

月日 3月25日(火)  
案件 ①議会基本条例の研究に関する件

※場所が記載されていないものは、市役所で行われた会議です。

### 議員全員協議会

月日 2月12日(水)  
案件 ①一部事務組合等の予算案について

月日 3月19日(水)  
案件 ①(仮称)津軽地域保健医療圏自治体病院機能再編成推進協議会について

## 一般質問

各質問者が執筆しました質問・答弁の要約を掲載いたします。  
※敬称略。( )は所属党派。登壇順に記載。文責は質問者にあります。



菊池 勲  
(無所属市民の会)

## 子ども医療費給付制度について

**問** 4歳以上の給付手続き軽減策は？

**答** 4歳以上就学前までの幼児の通院医療費については、一旦医療機関で支払ったあとで、領収書を添えて市役所で申請することで自己負担1500円を超えた金額を後日給付する償還払いとしている。

しかしながら、現物給付とするよう要望があることから、手続きの軽減を前向きに検討したいと考えている。

## 広報事業について

**問** 広報事業の現状と今後の展開は？

**答** 広報誌においては、新しい表現方法として注目されているAR技術(スマートフォンなどを紙面の掲載画像にかざすと動画が再生されるもの)の導入を検討しており、広報誌を見ることが少ないと思われる若い世代などが、興味を持って広報誌を手にとって見てもらうことにつながるものと考えている。



尾崎 寿一  
(憲政公明)

## 町会への加入促進について

**問** 町会への支援と加入促進策について問う。

**答** 町会等事務交付金については、一世帯当たり50円上げ700円とし、加入率の高い先進地から情報収集し効果的な加入促進策を調査してまいりたい。

## 食育教育について

**問** 学校給食における地場産品の利用状況及び栄養教諭について問う。

**答** 野菜等の地元及び県産品の使用率は平成25年度2学期までの集計で89.3%となり24年度に比べ2.3%上昇、引き続き地場産品の利用に取り組む。栄養教諭は2名で食育指導に関する全体計画の企画・立案を行っている。

## 再生可能エネルギーについて

**問** 小水力発電について問う。

**答** 新潟地区の一本木沢水路を活用した小水力発電を計画し、整備していきたい。



小西 勇一  
(日本共産党)

## 特定秘密保護法について

**問** 秘密保護法は「撤廃」「廃止」しかないと思うが、市長の見解を問う。

**答** この法律により、我が国の安全保障に関する情報のうち特に秘匿することが必要な情報を「特定秘密」に一定期間指定することで、国及び国民の安全の確保に資するとされている。

## 市道豊田4号線の整備について

**問** 平成25年第3回定例会でも取り上げ

たが、その後の検討結果について示せ。

**答** 現在取りうる最善の方策として、交差点内の未整備の水路部分を改良し、既存のカーブミラーや線形誘導標を移設することとし、路肩を広くすることで、歩行者の安全確保と車両交通の円滑化を図りたいと考えている。

〈その他の質問項目〉

○「全国学力・学習状況調査」について  
○米政策の「見直し」について



石田 久  
(日本共産党)

## 介護保険制度の見直しについて

**問** 見直しの内容について問う。

**答** 見直しは、①訪問介護、通所介護のサービスを各市町村が実施する地域支援事業に移行。②特別養護老人ホームの新規入所者を要介護度3以上の認定者に限定。③低所得者の1号保険料軽減を拡充。④一定以上の所得のある利用者の自己負担割合を2割へ引き上げ。⑤低所得の施設利用者の食費、居住費を補てんする補

足給付の要件に資産状況などを追加。

## 清野袋岩賀線交通安全施設整備事業

**問** 早期完成に努めるとしているが。

**答** 公図と現況が一致しない土地や相続登記に時間を要する土地があり、工事着工が遅れている。土地の全筆調査と道路の線形や幅員の見直しを行いたい。

〈その他の質問項目〉

○子ども子育て支援新制度  
○健康なまちづくり ○就学援助の充実



加藤 とし子  
(弘前市民クラブ)

## XPパソコンの市の対応について

**問** パソコンの更新と処理方法は。

**答** 3か年で更新してきたが、一部パソコンは国の方針に基づき、インターネットに接続しないなどの対策を講じる。処理は、情報漏えいがないよう破壊した上で産業廃棄物として有償で処分する。

## 人権問題について(DV被害者に対する支援・デートDV予防教育)

**問** 相談数と若年層への予防啓発教育は。

**答** 平成24年度の市への相談は38件、青森県警察への相談・通報は、前年度に比べ79件増の456件。市としてはいわゆる「DV防止法」の趣旨に則り、DVやデートDVに対する正しい知識の普及啓発に努めるほか、関係機関との連携強化と相談支援業務の充実に努める。

〈その他の質問項目〉

○自殺対策 ○事業系紙ごみの減量  
○小水力発電

野村 太郎  
(憲政公明)**自治基本条例について**

**問** 現在、弘前市においては自治基本条例の制定作業が進んでいるが、同条例については種々の問題が指摘されている。特に住民投票に関しては、有権者の範囲やどうやって投票の公正さを確保するのかなど、多くの問題がある。この点について、自治基本条例市民検討委員会での議論の推移、庁内プロジェクトチームでの検討内容はどのようになっているのか。

**答** 市民検討委員会は昨年、同条例に関する中間報告書を発表し、住民投票は市内の各主体の意思表示の最終手段として位置づけている。ただし、制度全般としては、専門性が必要な論点が多いため、その都度、別に実施条例を定めるとしている。庁内プロジェクトチームは、法的な解釈等を踏まえ、住民投票の結果の尊重規定などにおいて誤解を与えない表現とするよう意見書を提出した。

越 明 男  
(日本共産党)**エポリューション3（子育て、健康、雪対策）について**

**問** 市民からは、「日本一とはどういうことをさすのか」などの声が聞かれる。

**答** 今後、急速に進行する超少子高齢化社会を考えた場合、将来を見据えた対策を講じていかなければならない。

**弘前市の今後の財政見通しについて**

**問** 市の財政事情への基本認識は。

**答** 人口減少や地価の下落傾向などによ

る市税収入への影響、高齢化による社会保障関係経費の増加など厳しい財政状況が想定される。

**岩木川市民ゴルフ場について**

**問** 当面の市の管理や指定管理者の再公募などについて問う。

**答** 当分の間、会社の施設を借り上げし、市が直営で管理運営する。指定管理者の再公募を行い、本年第2回定例会に提案したい。

谷 川 政 人  
(憲政公明)**任意予防接種について**

**問** 任意予防接種（インフルエンザ・水ぼうそう・おたふく）の現状と今後の取組みについて問う。

**答** インフルエンザ・水ぼうそう・おたふく風邪の予防接種への費用助成については、（仮称）弘前市経営計画の中で、保護者の負担軽減、疾病の未然予防、効率的な接種方法といった観点から戦略的に取り組む事業として検討を進めている。

**大和沢川の治水対策促進について**

**問** 大和沢川の治水対策促進に向けた当市の考え方や取組み方針について問う。

**答** 岩木川水系河川整備計画に基づいて、県・市で適宜協議しながら治水対策が進められる。また、昨年発生した台風18号の豪雨による越水、浸水被害への対策は、県の災害復旧対策等緊急事業推進費により、築堤、河道掘削、護岸の整備が予定され治水安全度の向上が図られる。

蒔 苗 博 英  
(憲政公明)**りんご公園再リニューアル基本構想**

**問** 経費と改善の内容を問う。

**答** 総事業費は約9億3,500万円を見込み、国の4割補助の交付金を活用し、整備期間5カ年を想定している。面積は現状の1.7倍の約9haまで拡大し、500台の駐車場の分散配置や、1万人規模のイベントを行うふれあい広場の拡張、園内からの廃棄物排出ゼロを目指したりサイクル棟の新設。アップル・ミュージアム構

想に基づき周辺のりんご園や様々なりんご関連施設との連携を図り、りんご公園を当市のりんご産業の象徴的な存在となるよう再整備を進めていく。

**温泉排湯等融雪実証研究について**

**問** 実用性と今後の取組みを問う。

**答** 地域住民から意見を聞き、地域の実情に合った融雪の仕組みを広めていく。  
<その他の質問項目>

○5歳児発達健診について

鶴ヶ谷 慶 市  
(憲政公明)**岩木地区の観光振興策について**

**問** 団体客が少なくなり、個人客が主体のような現代であるが、岩木地区の観光を今後どのように推し進めていくのか。

**答** 岩木地区は豊かな自然や、山麓に点在する温泉郷、岩木山神社をはじめ多くの神社仏閣、裾野に広がるりんご園、嶽きみ等魅力あふれる観光資源を豊富に抱えている地域である。

これまででも多くの観光振興策を行って

いるが、更に資源の磨き上げを図ってまいいたい。例えば、弘前公園の桜が散る頃に満開となる、日本一の桜並木を散策やサイクリングで自然を堪能できること等も更にPRに努めるつもりである。

<その他の質問項目>

○津軽歴史文化資料展示施設の進捗状況について



石岡 千鶴子  
(弘前市民クラブ)

**教育行政全般について**

**問** いじめ問題に対する学校、教育委員会の関わりと今後の対応について。  
**答** いじめは未然防止、早期発見、そして、いじめを認知した時点からの迅速な対応が求められる。いじめに苦しんでいる子ども達やその家族の気持ちに寄り沿った指導はもちろん、いじめた子どもへの指導、そして、学校の問題として捉え、解決に向けて最善を尽くしていく。



三上 惇  
(自民の会)

**最近の教育行政について**

**問** 荒れる成人式の今後の在り方を問う。  
**答** 警察出動の事態を深く反省し、酒気帯びの成人について入場制限や会場内のスタッフ増によるトラブル防止に努める。式の内容や進行も検討する。  
**問** 学習状況調査の小学5年と中学2年の県内10市中9位の悪成績について。  
**答** 平成26年度は「学力向上対策研修会」を開催し、結果の分析と、学力向上

**問** 学力低下について。  
**答** 平成25年度全国学力・学習状況調査において、本市の平均正答率は、小学校では全国平均をやや上回り、中学校では同水準であった。県平均との比較では、小・中学校とも若干下回っている。各学校では「学力向上プラン」を作成し、チームティーチングや少人数指導等を通して、学力向上に努めている。

の協議を行う。指導力の向上を図るため、計画的・積極的な研修を行う。  
**熊本市と交流親睦を結ぶに当たって**  
**問** 弘前藩12代藩主承昭(つくあきら)公の出身地である熊本市と親睦を。  
**答** 盟約を締結するには、まずは、市民レベルでの交流を通して住民間に機運の醸成が図られることが第一歩と考える。  
 〈その他の質問項目〉  
 ○広域観光について



小山内 司  
(憲政公明)

**アップルロード整備事業について**  
**問** 供用開始から三十数年が経過し、補修や改修の要望がある中で対応を問う。  
**答** 路面劣化が著しいことや、急こう配、急カーブ区間で冬期間のスリップ事故が発生するなど、交通の安全確保に支障を来している。市が整備する3km区間は平成18年度から、県が県営農地整備事業で整備する区間は平成22年度から進められており、全体事業費は約36億円である。

**消防団の再編について**  
**問** 法改正があった中での取扱いを問う。  
**答** 昨年12月に「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が施行され、消防団は将来にわたり地域防災力の中核として欠くことのできない代替性のない存在と規定し、抜本的な強化を図ることとしている。自主防災組織の教育訓練での指導的役割を担っていただき、再編は、施設の老朽化等を勘案する。



畑山 聡  
(望雲会)

**自治基本条例について**  
**問** 在日韓国人・朝鮮人等の外国人は、中間報告にいう「市民」に含まれ「審議会」のメンバーや「住民投票」に参加することができるのか。  
**答** 自治基本条例の制定にあたっては、検討委員会に白紙の状態で諮問したもので、私の考えを今の段階で示すのは、審議の妨げになることから、差し控えたいと思う。

**いじめについて**  
**問** 道徳の時間はカリキュラム通り実施されているか。先生方がいじめに対する危機意識を持つための研修を行うべきでは。親に対して科学的知見に基づく「親学」を学習する機会を与えるべきでは。  
**答** 道徳の授業は年間35時間実施している。文科省からの通知を市内小・中学校に配布し指導の徹底を図っている。親の学習機会を一層充実させていく。

**平成26年第1回定例会日程 (27日間) ○傍聴者の数:延べ89人(本会議6日間)**

2月14日(金) 議会運営委員会	会期日程等の協議	3月10日(月) 常任委員会	総務、厚生、 経済文教、建設
2月21日(金) 本会議	開会、会期の決定、 提案理由の説明	3月11日(火)～3月14日(金)	
2月22日(土)～3月3日(月)	議案熟考	特別委員会	予算審査
3月4日(火)～3月6日(木)		3月15日(土)～3月18日(火)	議事整理
本会議	一般質問	3月19日(水) 本会議	各委員長の報告、 質疑、討論、表決 閉会
3月7日(金) 本会議	一般質問、予算特別 委員会の設置、 議案付託		



栗形 昭一  
(無所属)

**還付加算金の未払いは**

**問** 還付加算金未払いの調査状況を問う。

**答** 他自治体における還付加算金の算定誤りの報道を受け、本市の市県民税などの還付事務処理状況を確認したところ、一部未払いがあることが判明した。未払いの原因は、還付加算金の計算期間の始期を本来「徴収金の納付があった日の翌日」とすべきところ、「所得税の更正の通知がされた日の翌日から起算して一月

を経過する日の翌日」と解釈を誤り、還付加算金が正しく算定されていなかったためである。また、保育所運営費負担金の還付について、還付加算金を加算していなかったことが判明した。未払いの対象者及び金額、他に未払いがないかについては調査中である。未払いが判明したものは速やかに対応したい。今後は誤りが起きないように関係法令の確認を徹底し、再発防止に取り組んでいく。



今泉 昌一  
(無所属)

**財政についての市長の見解を問う**

**問** 財政運営の成果・評価を問う。

**答** 国・県補助金の獲得や、交付税算入のある有利な市債の活用による財源の確保、創意工夫による経費節減に取り組んだ結果、市債残高は121億円減少し、基金残高は15億円の増加となった。また、実質公債費比率・将来負担比率も、早期健全化基準を大きく下回っていて、健全な財政運営がなされている。

**災害時の避難態勢について**

**問** 洪水ハザードマップが平成21年3月以来、5年間も改訂されていないが。

**答** 改訂版については、今後、国や県から情報を得ながら検討する。また、これを補完するために、防災アセスメントにより作成した地区別防災カルテを配布し、注意喚起をしていく。これらの情報をもとに適切なルートにより避難していただきたいと考えている。



佐藤 哲  
(自民の会)

**岩木川市民ゴルフ場問題について**

**問** 清算方法を「破産」とせず市民に負担を強いる「特別清算」が妥当とした論理的根拠について。

**答** 平成25年5月15日付けの弘前ウォーターフロント開発株式会社の意見書によると、今後、会社の事業は停止し清算すること、その清算方法としては、債権者による私的自治を尊重し、多数の同意により整理方法を決定する特別清算の手続

きによることが相当としており、市もこれを了承したものである。

**問** ゴルフ場の保有資産の方向について。

**答** 市民ゴルフ場の会社の保有する駐車場、管理棟は運営上必要不可欠であり、新たな指定管理者が取得することを期待しているが、それが、かなわない場合には、市として新たな決断をする必要も出てくるものと考えている。

**議案等に対する各議員の賛否状況**

議案は、○は賛成、●は反対。請願は、○は採択、●は不採択。退は退席、－は採決に加わらなかったもの。

議案名	採決結果	野村 太郎	菊池 勲	外崎 勝康	尾崎 寿一	蔭田 博英	畑山 聡	今 薫	小西 勇一	今泉 昌一	小田 桐慶二	伏見 秀人	鶴ヶ谷 慶市	鳴海 毅	谷川 政人	石岡 千鶴子	加藤 とし子	竹谷 マツ子	
平成26年度弘前市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	退	●
平成26年度弘前市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度弘前市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
弘前市指定管理者の手続等に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
弘前市都市公園条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	退	●
工事請負契約の締結について (平成25年度市庁舎立体駐車場建設工事)	可決	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特定秘密保護法の撤廃を求める意見書採択の請願	不採択	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●

**平成26年第1回定例会審議結果**

※議会での慎重審議により、承認、可決となりました。

市長提出議案：43件

予算関係：18件、条例関係：20件、その他：5件



伏見 秀人  
(無所属市民の会)

**弘前市運動公園内ジョギングコース**

**問** 照明不備や段差、未舗装箇所の改善を問う。

**答** 同公園内の現在のコースは、照明が設定されていない箇所や、舗装されていない箇所、コース上に枝が張り出している箇所などが確認されていることから、4月の雪解けを待ち、コースの変更や枝の剪定などを行い、利用しやすいコースとして再度設定する考えである。

**たばこ対策基本条例について**

**問** たばこ対策基本条例の制定を問う。

**答** 「子ども達の笑顔あふれる弘前づくり」の実現と市民の健康寿命延伸のために、たばこ対策の強化は、喫緊の課題だと認識している。今後は、関係機関や商業関係者、専門家も含めた懇談会を平成26年度に開催し、規制による経済的影響も考慮しながら、市民の議論を深め、検討していく考えである。



外崎 勝康  
(憲政公明)

**いじめ防止対策推進法について**

**問** 昨年9月より施行された、いじめ防止対策推進法に関して、本市としての現状及び今後について述べよ。

**答** 学校いじめ防止基本方針案の作成や組織の設置を年度内に進めるよう指示した。小・中学校は、26年度に複数の教職員や校外の人材による検討を経て、学校いじめ防止基本方針を定め、いじめの未然防止・早期発見と適切な指導に生かす。

**胃がん対策、ピロリ菌感染検査について**

**問** 胃がんの90%はピロリ菌感染による胃炎が原因のためピロリ菌検査推進を。

**答** 「ひろさき健康いきいきプロジェクトチーム会議」から、ピロリ菌検査とその除菌治療は胃かいようや胃がんの予防に効果が大きいとの提言をいただいた。それを受け、市としては、ピロリ菌感染検査だけでなく、「胃がんリスク検査」を無料で実施する方向で考えている。



今 薫  
(無所属)

**ヒロロ開業から現在までについて**

**問** ヒロロ3階部分の現状と課題について、また、ヒロロ3階のさらなる活用の予定はあるのかについて問う。

**答** 平成25年7月の開業以来、1カ月平均約3万1千人が来館し、当初の見込みを大幅に上回っている。この賑わいを地域全体へ波及させていく必要があることから、平成25年10月にヒロロスクエア活性化室を設置し、駅前地区の活性化を

指している。

今後のヒロロスクエアの活用については、現在、多世代交流室などの貸館について、貸出手続きやその対象範囲、貸出されていない時間の活用方法などについて、市民活動の場として幅広く柔軟に利用できるように検討を進めている。これまで以上に借りやすく利用しやすい仕組みを導入していく。

議長（田中 元）は採決には加わっていません。  
※賛否が分かれた議案等のみ掲載しております。

小山内 司	石田 久	三上 秋雄	佐藤 哲	越前 明男	工藤 光志	清野 一榮	田中 元	栗形 昭一	宮本 隆志	三上 惇	高谷 友視	下山 文雄	藤田 隆司	柳田 誠逸	藤田 昭	工藤 良憲
○	●	○	○	●	○	○	-	●	○	○	○	○	○	○	○	○
○	●	○	○	●	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	●	○	○	●	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	●	○	○	●	○	○	-	●	○	○	○	○	○	○	○	○
○	●	○	○	●	○	○	-	●	○	○	○	○	○	○	○	○
○	●	○	○	●	○	○	-	●	○	○	○	○	○	○	○	○
●	○	●	●	○	●	●	-	○	●	●	●	●	●	●	●	●

**定例会の一般質問のラジオ放送**

本会議の傍聴やインターネットでの中継視聴ができない方のため、ラジオ放送も予定しています。FMアップルウェーブ(周波数78.8メガヘルツ)で、一般質問の様子を当日午後8時から放送予定です。

**平成26年第2回定例会日程（予定）**

- 5月26日(月) 議会運営委員会 会期日程等の協議
- 6月6日(金) 開会日(本会議) 開会、会期の決定、提案理由の説明
- 6月27日(金) 閉会日(本会議) 各委員長の報告、質疑、討論、表決、閉会

※日程については、議会開会前にホームページ等でご確認ください。

議 会 本 会 議 を  
傍 聴 し ま せ ん か

議会の本会議（開会日、一般質問、閉会日）は、どなたでも傍聴できます（午前10時開会）。傍聴は、市役所本庁舎4階で受付していますので、お気軽にお越しください。

# 議員の行政視察

全国の議会では、議案審査や事務に関する調査研究を目的として、地方自治法の規定に基づき行政視察を行っています。  
弘前市議員が行った行政視察の視察地・視察項目と、平成25年度に弘前市議会で受け入れた行政視察についてお知らせします。

## 会派等一般行政視察



竹富町役場前にて  
竹谷マツ子議員が同行

### 自民の会

月日 1月19日(日)～23日(木)

#### ①神奈川県秦野市

○ファシリティマネジメントの  
取組みについて

#### ②東京都町田市

○20年間期間限定認可保育所事  
業について

○道路をより良くする運動  
「みちびか町田」について

#### ③沖縄県竹富町

○観光行政について  
○友好都市事業について



日の出町・大久野保育所にて  
大野園長(中央)にお話を伺う

### 無所属議員(栗形昭一・今薫)

月日 1月21日(火)～22日(水)

#### ①東京都杉並区

○すぎなみ大人塾について

#### ②東京都日の出町

○子育て支援について



秋田市議会にて  
弘前市と比較しながら細部を調査

### 無所属議員(今泉昌一)

月日 3月26日(水)～27日(木)

#### ①秋田県秋田市

○文化振興助成事業について

## 委員会行政視察

### 総務常任委員会

#### 平成25年度行政視察

月日 1月14日(火)～17日(金)

#### ①沖縄県竹富町

○税の滞納に対する制限措置に  
関する条例について

○斜里町との交流活動について

#### ②沖縄県石垣市

○すぐやる課の取組みについて

#### ③東京都中央区

○区政運営のマネジメントシス  
テムについて

### 厚生常任委員会

#### 平成25年度行政視察

月日 1月27日(月)～30日(木)

#### ①鹿児島県鹿児島市

○すこやか子育て交流館について

#### ②佐賀県佐賀市

○幼保小連携の取組みについて

#### ③長崎県諫早市

○地域づくり協働事業について

## 行政視察受け入れ

### 視察項目(上位5位まで)

1. 健幸ひろさきマイレージ制度(10件)
2. 弘前マルシェ(9件)
3. 弘前感交劇場(8件)
4. 議会運営、議会改革(4件)
5. シティプロモーション(3件)  
弘前公園の管理運営(3件)

弘前市議会  
行政視察受け入れ実績  
(平成25年度)

→ 62団体、  
352人

視察受け入れにあたっては、弘前市内での宿泊や食事、お土産のお薦めをしており、実際に、多くの方が利用しています。

弘前市  
マスコットキャラクター  
たか丸くん



### 弘前市議会ホームページ

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gyosei/gikai/index.html>

インターネットによるライブ中継・録画中継、  
会議録検索システム、議会の日程など、  
市議会の情報は、こちらでご覧いただけます。

弘前市議会 インターネット中継

検索

弘前市議会 会議録

検索

